

ごみ処理実績表用語説明

計量前資源ごみ

ごみ減量・再資源化のため、資源循環エネルギーセンターに持ち込まれた事業系ごみ（事業者が排出したごみ）の中に混入している、新聞、雑誌、ダンボール、古布を計量機前に設置したBOXに投入するよう、収集業者をお願いしています。

BOXに貯留された新聞等は破砕選別工場に運ばれ、選別後売却しています。

主灰

ごみを焼却した後に出る燃え殻のことです。

灰中铁分

主灰の中に含まれる、灰溶融炉投入の前処理として磁石を利用して取り出した鉄分です。

山本還元灰

焼却灰を灰溶融炉で溶融処理（焼却灰を再資源化するために高温で溶解させる処理）をする際に発生する煤塵です。溶融飛灰ともいいます。焼却灰と比べて重金属類が多く含まれており、非鉄精錬技術を利用して非鉄金属を回収し、再資源化しています。

溶融固化物

溶融飛灰を薬品処理し、無害化したものです。

溶融スラグ

焼却灰を1,300℃の灰溶融炉内で融解し、水で急冷してできたものです。性状は黒く砂状のもので建築資材の砂の代用品としてコンクリート骨材や路盤材等に再利用することができます。

溶融メタル

溶融スラグができる際に副産物としてできるものです。性状は石粒程度の大きさで、金や銀などの貴金属類やレアメタルが含まれ、比較的高価で売却できます。

傾動メタル

灰溶融炉を停止する際に灰溶融炉本体を傾けて取り出したものです。性状は溶融メタルと同様ですが、貴金属類やレアメタルがより多く含まれるため、さらに高価で売却することができます。

リターナブルびん

繰り返し使用（リユース）できるびんの総称です。

本市では、収集されたびんからリターナブルびんとして、酒びん（1.8ℓ）、ビールびん、ウイスキーびんなど60種類を選別回収しています。

カレットびん

繰り返し使用できないびん（ワンウェイびん）を、搬送効率を上げるために破砕したものです。回収されたカレットはガラス原料（けい砂・石灰石・ソーダ灰など）に添加され、ガラス製品に生まれ変わります。

本市では現在9種類（無色、茶色、緑色、青色、瑠璃色、薄緑色、黒色、黄緑色、その他の色）に分別しており、無色から黄緑色の8種類を売却し、その他の色は逆有償で再資源化しています。

小形二次電池

充電式電池のことです。携帯電話やコードレス電話、ノートパソコンなどに使われています。

ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池、小型シール鉛蓄電池などの小型二次電池は本市で回収できないため、電気器具店等の販売店かリサイクル協力店に設置されている回収箱へ入れてください。電池に表示されたリサイクルマークで見分けることができます。

ABS樹脂

アクリロニトリル（Acrylonitrile）、ブタジエン（Butadiene）、スチレン（Styrene）を重合させて作られた樹脂のことです。主にOA機器、自動車部品（内外装品）、ゲーム機、建築部材（室内用）、電気製品（エアコン、冷蔵庫の外側。）、雑貨、文具、家具、楽器（リコーダー）、機械部品等、さまざまな用途で使われています。

小型トランス

交流電力の電圧や電流を電磁誘導によって変換する電磁誘導電力機器・電子部品です。

電子レンジや携帯電話の充電用ACアダプター等に使われています。

鉛蓄電池

車用のバッテリーです。本市では収集していません。廃棄については購入先に相談してください。

コンプレッサー

空気などの気体を圧縮する機器です。エアコンや冷蔵庫などに使用されています

本市では家庭で使用された除湿機を解体し、回収しています。

ラジエター

液体や気体の熱を放熱する熱交換器（温度の高い物体から低い物体へ効率的に熱を移動させることで物体の加熱や冷却を行う機器）のことです。

本市では家庭で使用された除湿機を解体し、回収しています。